

「青少年のための科学の祭典」名張大会報告書

① 主催 りかうボ in なばり (「青少年のための科学の祭典」名張大会実行委員会)

共催 公益財団法人日本科学技術振興財団

②後援 名張市教育委員会、名張市PTA連合会、名張市小中学校長会、教職員組合名張支部

③助成 ・子どもゆめ基金

④会場 名張市教育センター(三重県名張市百合が丘5番町25番地)

⑤開催日時 令和5年10月28日(土) 10:00~15:00 開催

⑥来場者数 661人 (内:子ども 463人)

⑦実行委員会組織

- ・吉住昌三(会長:名張市教育センター) ・今出好昭(副会長:山添村教育委員会)
 - ・池内涼真(副会長:名張kidsサポータークラブ)・杉野 薫(事務局長:梅が丘小学校)
 - ・宮崎慎治(顧問:百合が丘小学校校長) ・藤岡正則(顧問:名張市学校教育支援員)
 - ・小山照美(監査:名張市教育委員会) ・福本康代(推進委員:青山町民生児童委員)
 - ・福森茂美(推進委員:元北中学校長) ・山口幸祈(名張kidsサポータークラブ)
 - ・松尾幸代(推進委員:三重県立白鳳高校)・森川郁代(推進委員:梅が丘小学校放課後児童クラブ)
 - ・平岡睦生(推進委員:伊賀市文化都市協会)・西岡俊充(推進委員:すすらん台小学校校長)
- 14名+【実験講師:44人、協力者6人、Kidsサポーター5人】総計69名

⑧出展数 22ブース

- ⑨製作物
- ・カラーチラシ A4版/片面カラー/製作部数:8000枚
 - ・カラーポスター A3版 製作部数:100枚
 - ・会場および駐車場案内看板:7枚 ・各ブース名称パネル:22枚

⑩広報活動と概要等

1. 案内チラシは、教育委員会、各学校等を通じ、名張市の各保・幼・小学校の全児童と教職員に、中学校には、学級掲示分と全教職員分を配布した。また、市内の各保・幼・小中学校および市民センター、放課後児童クラブにポスターを配布。
2. 名張大会のお知らせは、10月22日、23日付け中日新聞、伊和新聞に掲載。また、名張大会の様子は、10月29日付けの中日新聞と11月4日付け伊和新聞に掲載された。地元のケーブルテレビ「ADS」では、10月29日18時から大会のようすが約3分間、ADSニュースとして、放映された。
3. 体験を重視した科学実験により、子どもたちも大人も科学に興味関心が高まる事業となった。また、小中学校教員の実験講師・上野高校生徒・市内外退職教職員と中高生及び社会人のサポーターが協働して活動でき、教員の授業力向上や世代間交流をすすめることができた。さらに、アンケートでは、今後も継続して「科学の祭典」が開催されることを望む声が多く聞かれた。

⑪その他

来年度実施予定

日時 2024年10月26日(土) 10時から15時

場所 三重県名張市百合が丘5番町25番地 「名張市教育センター」